

第1回 さいたま市美術展覧会 開催要項

- 1 趣 旨 本展覧会は広く市民の美術思想の普及と創造的表現力の開発をはかり、もって本市文化の向上に寄与するため開催するものである。
- 2 名 称 第1回さいたま市美術展覧会
- 3 主 催 さいたま市 さいたま市教育委員会 さいたま市美術展覧会実行委員会
- 4 協 力 浦和美術家クラブ 大宮美術家協会 与野美術家協会
- 5 協 賛 朝日新聞さいたま支局 NHKさいたま放送局 共同通信社さいたま支局
埼玉新聞社 産経新聞社さいたま総局 時事通信社さいたま支局
テレビ埼玉 東京新聞さいたま支局 日本経済新聞社さいたま支局
毎日新聞さいたま支局 読売新聞社さいたま支局 NACK5 (エフエム埼玉)
- 6 会期・会場 平成14年10月27日(日)～11月2日(土) <7日間>
埼玉県立近代美術館 (さいたま市常盤9-30-1 JR北浦和駅西口)
午前10時～午後5時30分 ただし11月1日(金)は午前10時～午後8時
うらわ美術館 (さいたま市浦和仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階)
午前10時～午後8時
- 7 種目(会場) 第1部 日本画 (県立近代美術館) 第2部 洋画 (県立近代美術館)
第3部 彫刻 (県立近代美術館) 第4部 工芸 (うらわ美術館)
第5部 書 (うらわ美術館) 第6部 写真 (県立近代美術館)
- 8 出品者 さいたま市民(中学生以下は除く)
- 9 応募作品 未発表のものに限る
- 10 作品の規格 下記の規格制限を厳守する

部 別	規 格 制 限
第1部 日本画	20号以上F50号以内。額装とする。額幅は5cm以内とし、ガラス・アクリル等は使用しないこと。運営委員、審査員、招待者は20号以内。無鑑査者は30号以内とする。
第2部 洋画 (版画を含む)	20号以上F50号以内、S型は30号以内、版画は30号以内。額装とする。油彩の額幅は、5cm以内とし、ガラス・アクリル等は使用しないこと。水彩はマットを含め10cm以内とし、なるべくアクリルを使用のこと。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は30号以内とする。
第3部 彫刻	1㎡あたり300kg以内。高さ2.5m、底面積2㎡以内。ただし、ケースは使用しないこと。展示上不安定な作品は受付けない。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は幅、奥行き共に1m以内とする。
第4部 工芸	着物、帯等(仕立てる場合は仮縫いとする)は必ず檀木または衣桁を持参し、付属品にも必ず名前をつけること。壁面作品は、高さ120cm、幅120cm以内、立体は、縦80cm、横50cm、奥行50cm以内とする。(額装も含む)壁面、立体とも重量は30kg以内とする。運営委員、審査員、招待・無鑑査者も同じ規格とする。
第5部 書 (刻字を含む)	仕上がり寸法241cm×61cm(縦のみ)、181cm×61・91cm×91以内(縦横自由)。ガラス・アクリル等は使用しないこと。(ただし篆刻は可)作品の表装は額装または枠張とする。なお、釈文(はがき大)を作品の裏面に貼付すること。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は半切縦以内、アクリル可。
第6部 写真	単写真は全紙以上とし、展示寸法は55cm×65cm以内のパネル張りとする。組写真の場合は一つのテーマを一枚のパネルにまとめ、展示寸法は80cm×110cm以内とする。作品保護のためアクリルの使用は可、ガラスは不可、ただちに展示できるようにして搬入すること。運営委員、審査員、招待・無鑑査者も同じ規格とする。

- 11 出品点数 各部とも1点とする。
- 12 出品料・協賛費 応募作品1点につき2,000円とする。納付した手数料は入選・落選にかかわらず返還しない。運営委員・審査員については2,000円の協賛費を納めるものとする。
- 13 搬入 (1) 作品の搬入は展示と同じ会場(県立近代美術館・うらわ美術館)へ搬入する。
10月21日(月)午後2時～4時 10月22日(火)午前11時～午後4時
(2) 所定の様式による申込書に手数料を添えて搬入する。
(3) 作品には必ず出品票を貼付する。
(4) 作品はただちに陳列できるようにして搬入する。(第1部、第2部は額装し、額縁と作品は釘等でよく固定すること。)
(5) 搬入の経費は一切出品者の負担とする。
- 14 搬出 (1) 作品の搬出は展示と同じ会場(県立近代美術館・うらわ美術館)で搬出する。
11月3日(日)午前11時～午後4時
(2) 必ず預り証持参の上、来館受領のこと。
(3) 都合が悪い場合には、搬出業者等に依頼し受領のこと。
(4) 搬出日に搬出されない作品の責任は一切負わない。
(5) 搬出の経費は一切出品者の負担とする。
- 15 鑑審査 応募作品については鑑査及び審査を行い、入選作品のみ展示する。審査の結果は出品者に通知する。(電話による問合せはお断りします。)
- 16 鑑審査の結果及び陳列について (1) 鑑査及び審査の結果についての異議は受理しない。
(2) 展覧会に作品を陳列された出品者は、陳列作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。
- 17 褒賞 審査の上、優秀なものには褒賞を行う。
表彰式は10月30日(水)さいたま市民会館うらわ(さいたま市浦和仲町2-10-22)において行う。
- 18 その他の事項 出品作品は努めて保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故(損傷・紛失・盗難・展示による退色等)については、その責任を負わない。
- 19 運営委員及び審査員
- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 顧問 | 増田 三男 | 渡邊 武夫 | | | |
| 運営委員長 | 田中 実 | | | | |
| 運営委員 | 浅賀英喜男 | 石原 進 | 三浦 光祥 | 三浦 白瑠 | 山下 邦雄 |
| | 川村 親光 | 小菅 章雄 | 田中 実 | 塗師祥一郎 | 橋本 利夫 |
| | 井出 十郎 | 田中陽一郎 | 寺内 幸雄 | 細野 稔人 | 邑田 五朗 |
| | 勝 正弘 | 関根 修 | 田中 桃仙 | 堀部 勝也 | 森川 柳湖 |
| | 井上 翠園 | 佐藤 浦州 | 田中 太翠 | 樽田 激水 | 寺井 朴堂 |
| | 鈴木 高光 | 田中 良 | 敏蔭 英三 | 配島 元吉 | 門馬 立 |
| 審査員 | 第1部 | 浅賀英喜男 | 石原 進 | 荻原 信子 | 三浦 光祥 |
| | | 三浦 白瑠 | 宮澤日出夫 | 山下 邦雄 | 渡辺 洋子 |
| | 第2部 | 伊藤 利行 | 小川 游 | 川村 親光 | 小菅 章雄 |
| | | 酒井 英安 | 重松 建 | 高木 康夫 | 高野 譲 |
| | | 内藤 定昭 | 橋本 利夫 | 藤橋 秀安 | 守屋 順吉 |
| | 第3部 | 井出 十郎 | 川島 禎吉 | 田中陽一郎 | 寺内 幸雄 |
| | | 橋本 省 | | | |
| | 第4部 | 勝 正弘 | 岸 英夫 | 関根 修 | 田中 桃仙 |
| | | 森川 柳湖 | | | |
| | 第5部 | 井上 翠園 | 佐藤 浦州 | 田中 太翠 | 樽田 激水 |
| | | 寺井 朴堂 | | | |
| | 第6部 | 小平 春代 | 杉浦 啓二 | 鈴木 高光 | 田中 良 |
| | | 敏蔭 英三 | 配島 元吉 | 森山 常久 | 門馬 立 |
- ※ 備考 市展についての照会は、さいたま市常盤6-4-4 さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課文化事業係(電話829-1705[直通])まで。
ただし、10月27日(日)～11月2日(土)までは、埼玉県立近代美術館内市展事務室(電話824-0111)及び、うらわ美術館事務室(電話827-3215)とする。

第1回さいたま市美術展覧会 開催の御案内

ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、さいたま市、さいたま市教育委員会、さいたま市美術展覧会実行委員会では、開催要項のとおり、「第1回さいたま市美術展覧会」を開催することになりました。

つきましては、下記の事項に御留意の上、御出品いただくとともに、この展覧会の開催について、貴関係方面に御周知くださるよう御協力をお願いいたします。

○搬入について

搬入の日は、全部門とも、10月21日（月）午後2時～4時、10月22日（火）午前11時～午後4時の二日間で、事前に出品の申し込みをする必要はありません。指定の時間帯に必ず搬入してください。また、搬入場所は、日本画・洋画・彫刻・写真部門については、埼玉県立近代美術館の地下1階、工芸・書部門については、うらわ美術館となります。

搬入に際しては、作品の規格制限を厳守してください。また、出品票や出品申込書は、氏名、ふりがな、住所、年齢、電話番号等を必ず記入してください。出品手数料（運営委員、審査員については協賛費）は2,000円です。おつりのないようお願いします。

○搬出について

搬出の日は、全部門とも、11月3日（日）です（その前に搬出することはできません）。搬出場所は、搬入と同じ場所です。預り証持参の上、午前11時～午後4時の間に必ず搬出してください。この間に搬出されない作品については、保管に関しその責は負いません。

○搬入・搬出に伴う車両について

埼玉県立近代美術館は、駐車スペースが大変狭いので、極力電車・バス等を御利用ください。車で搬入の方は、埼大通り入口より進入してください。

うらわ美術館は、専用の駐車場はございません。ロイヤルパインズホテル等の施設と共用の地下駐車場（有料）を御利用いただきます。[料金：最初の30分200円 30分増すごとに100円加算][車両制限：高さ2.1m 幅2m 長さ5.5m]駐車場（B2、B3）から青い扉のエレベーターで3階の美術館へお越しください。

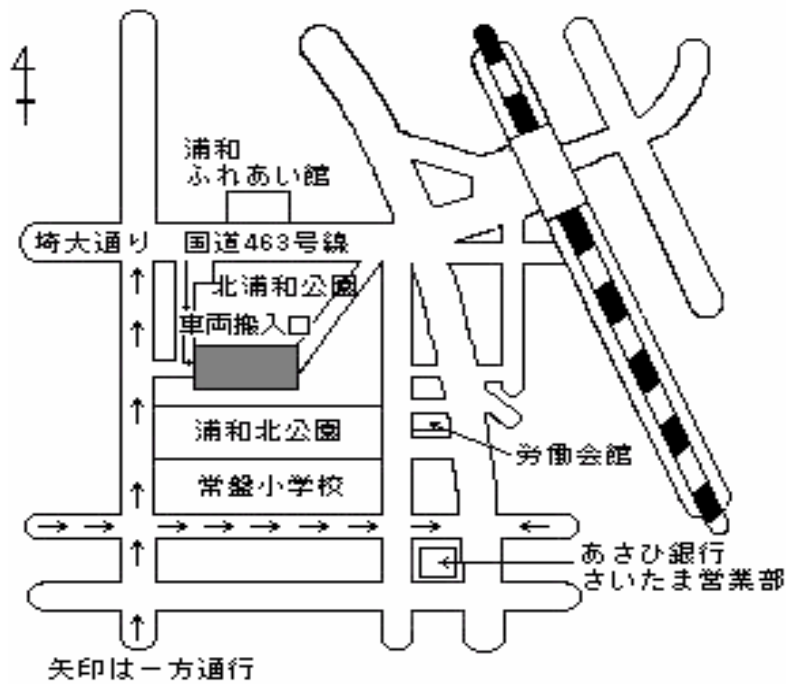
○徒歩・公共交通機関での搬入について

埼玉県立近代美術館は、北浦和駅西口より徒歩3分です。県立北浦和公園内。

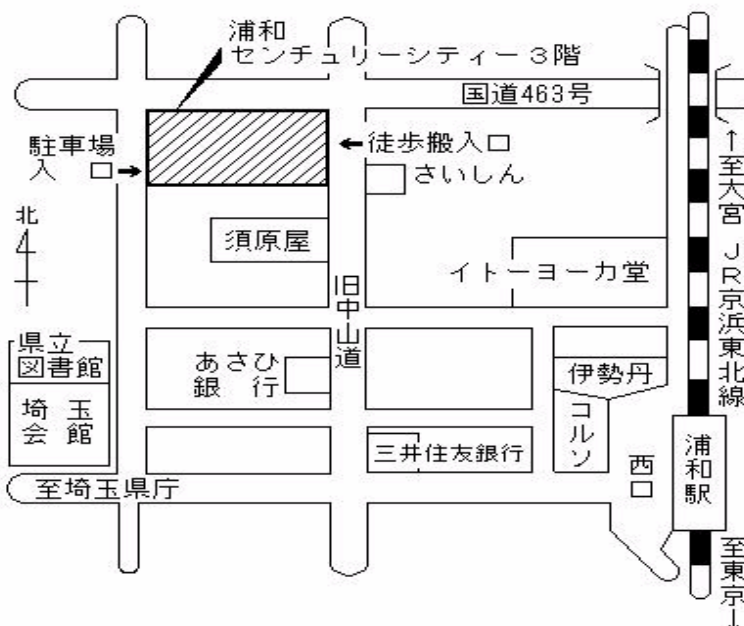
うらわ美術館は、浦和駅西口より徒歩7分です。旧中山道側から入って直進すると、左側に青い扉のエレベーターがありますので、3階の美術館へお越しください。

- ◆問合せ先 さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課文化事業係
 さいたま市常盤6-4-4 電話829-1705 [直通]
※10月27日（日）～11月2日（土）までの間は、埼玉県立近代美術館内市展事務室
 （電話824-0111）及び、うらわ美術館事務室（電話827-3215）へ。

○埼玉県立近代美術館（日本画・洋画・彫刻・写真部門 搬出入 展覧会会場）
さいたま市常盤9-30-1



○うらわ美術館（工芸・書部門 搬出入 展覧会会場）
さいたま市浦和仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階



さいたま市政令指定都市移行記念

第2回 さいたま市美術展覧会 開催要項

- 1 趣 旨 本展覧会は広く市民の美術思想の普及と創造的表現力の開発をはかり、もって本市文化の向上に寄与するため開催するものである。
- 2 名 称 第2回さいたま市美術展覧会
- 3 主 催 さいたま市 さいたま市教育委員会 さいたま市美術展覧会実行委員会
- 4 協 力 浦和美術家クラブ 大宮美術家協会 中央区美術家協会
- 5 協 賛 朝日新聞さいたま支局 NHKさいたま放送局 共同通信社さいたま支局
埼玉新聞社 時事通信社さいたま支局 産経新聞社さいたま総局
テレビ埼玉 東京新聞さいたま支局 日本経済新聞社さいたま支局
毎日新聞さいたま支局 読売新聞東京本社さいたま支局 FM NACK 5
- 6 会期・会場 平成15年10月26日(日)～11月1日(土) <6日間>
10月27日(月)は休館日のため休会とする
埼玉県立近代美術館(さいたま市浦和区常盤9-30-1 JR北浦和駅西口)
午前10時～午後5時30分 ただし10月31日(金)は午前10時～午後8時
うらわ美術館(さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階)
午前10時～午後5時30分 ただし10月31日(金)は午前10時～午後8時
- 7 種目(会場) 第1部 日本画(県立近代美術館) 第2部 洋画(県立近代美術館)
第3部 彫刻(県立近代美術館) 第4部 工芸(うらわ美術館)
第5部 書(うらわ美術館) 第6部 写真(県立近代美術館)
- 8 出品者 さいたま市民(中学生以下は除く)
- 9 応募作品 未発表のものに限る
- 10 作品の規格 下記の規格制限を厳守する

部 別	規 格 制 限
第1部 日本画	20号以上F50号以内、S型は30号以内。額装とする。額幅は5cm以内とし、ガラス・アクリル等は使用しないこと。運営委員、審査員、招待者は20号以内。無鑑査者は30号以内とする。
第2部 洋画 (版画を含む)	20号以上F50号以内、S型は30号以内、版画は30号以内。額装とする。油彩の額幅は、5cm以内とし、ガラス・アクリル等は使用しないこと。水彩はマットを含め10cm以内とし、なるべくアクリルを使用すること。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は30号以内とする。
第3部 彫刻	1㎡あたり300kg以内。高さ2.5m、底面積2㎡以内。ただし、ケースは使用しないこと。展示上不安定な作品は受付けない。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は幅、奥行き共に1m以内とする。
第4部 工芸	着物、帯等(仕立てる場合は仮縫いとする)は必ず檜木または衣桁を持参し、付属品にも必ず名前をつけること。壁面作品は、高さ120cm、幅120cm以内、立体は、縦100cm、横50cm、奥行50cm以内とする。(額装も含む)壁面、立体とも重量は30kg以内とする。運営委員、審査員、招待・無鑑査者も同じ規格とする。
第5部 書 (刻字を含む)	仕上がり寸法241cm×61cm(縦のみ)、181cm×61cm・91cm×91cm以内(縦横自由)。ガラス・アクリル等は使用しないこと。(ただし篆刻は可)作品の表装は額装または枠張とする。なお、釈文(はがき大)を作品の裏面に貼付すること。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は半切縦以内、アクリル可。(業者が搬入する場合は、出品申込書と出品票の欄外右側に業者名を記入のこと。)
第6部 写真	単写真は全紙以上とし、展示寸法は55cm×65cm以内の木製パネル張りとする。組写真の場合は一つのテーマを一枚のパネルにまとめ、展示寸法は80cm×110cm以内とする。作品保護のためアクリルの使用は可、ガラスは不可、ただちに展示できるようにして搬入すること。運営委員、審査員、招待・無鑑査者も同じ規格とする。

- 11 出品点数 各部とも1点とする。
- 12 出品料・協賛費 応募作品1点につき2,000円とする。納付した手数料は入選・落選にかかわらず返還しない。運営委員、審査員、招待・無鑑査者については2,000円の協賛費を納めるものとする。
- 13 搬入 (1) 作品の搬入は展示と同じ会場（県立近代美術館・うらわ美術館）へ搬入する。
10月20日（月）午後2時～4時 10月21日（火）午前11時～午後4時
(2) 所定の様式による申込書に手数料を添えて搬入する。
(3) 作品には必ず出品票を貼付する。
(4) 作品はただちに陳列できるようにして搬入する。（第1部、第2部は額装し、額縁と作品は釘等でよく固定すること。）
(5) 搬入の経費は一切出品者の負担とする。
- 14 搬出 (1) 作品の搬出は展示と同じ会場（県立近代美術館・うらわ美術館）で搬出する。
11月2日（日）午前11時～午後4時
(2) 必ず預り証持参の上、来館受領のこと。
(3) 都合が悪い場合には、搬出業者等に依頼し受領のこと。
(4) 搬出日に搬出されない作品の責任は一切負わない。
(5) 搬出の経費は一切出品者の負担とする。
- 15 鑑査 応募作品については鑑査及び審査を行い、入選作品のみ展示する。審査の結果は出品者に通知する。（電話による問合せはお断りします。）
- 16 鑑査の結果及び陳列について
(1) 鑑査及び審査の結果についての異議は受理しない。
(2) 展覧会に作品を陳列された出品者は、陳列作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。
- 17 褒賞 審査の上、優秀なものには褒賞を行う。
表彰式は10月31日（金）大宮ソニックシティ国際会議室（さいたま市大宮区桜木町1-7-5）において行う。
- 18 その他の事項 出品作品は努めて保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故（損傷・紛失・盗難・展示による退色等）については、その責任を負わない。
- 19 運営委員及び審査員
- | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--|--|--|
| 顧問 | 増田 三男 | 渡邊 武夫 | | | | | | |
| 運営委員長 | 田中 実 | | | | | | | |
| 運営委員 | 飯野 隆 | 田中 秀子 | 箕輪 好雄 | | | | | |
| | 小菅 章雄 | 田中 実 | 橋本 利夫 | | | | | |
| | 井出 十郎 | 田中陽一郎 | 細野 稔人 | | | | | |
| | 勝 正弘 | 関根 修 | 田中 桃仙 | | | | | |
| | 佐藤 浦州 | 樽田 激水 | 寺井 朴堂 | | | | | |
| | 敏蔭 英三 | 門馬 立 | 配島 元吉 | | | | | |
| 審査員 | 第1部 | 飯野 隆 | 大塚 和 | 久米 尚子 | 田中 秀子 | | | |
| | | 内藤 五琅 | 中澤 静 | 中村 徹 | 箕輪 好雄 | | | |
| | 第2部 | 飯塚 義雄 | 小川 游 | 小櫃 英子 | 川村 親光 | | | |
| | | 小菅 章雄 | 佐々 亮暎 | 田所 幸一 | 塗師 祥一郎 | | | |
| | | 根岸 右司 | 橋本 利夫 | 藤橋 秀安 | 山川 浩 | | | |
| | 第3部 | 井出 十郎 | 後藤 信夫 | 川島 禎吉 | 田中陽一郎 | | | |
| | | 細野 稔人 | | | | | | |
| | 第4部 | 勝 正弘 | 岸 英夫 | 関井 一夫 | 関根 修 | | | |
| | | 田中 桃仙 | | | | | | |
| | 第5部 | 井上 翠園 | 岩井 華泉 | 佐藤 浦州 | 滝瀬 朱園 | | | |
| | | 田中 太翠 | 樽田 激水 | 寺井 朴堂 | 原田 桑舟 | | | |
| | 第6部 | 天野 行男 | 小平 春代 | 鈴木 高光 | 田中 良 | | | |
| | 敏蔭 英三 | 配島 元吉 | 細田 益弘 | 門馬 立 | | | | |
- ※ 備考 市展についての照会は、さいたま市浦和区常盤6-4-4さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課「さいたま市展担当」（電話829-1703[直通]）まで。
ただし、10月26日（日）～11月1日（土）までは、埼玉県立近代美術館内市展事務室（電話824-0111）及び、うらわ美術館事務室（電話827-3215）とする。

さいたま市政令指定都市移行記念

第2回さいたま市美術展覧会 開催の御案内

ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、さいたま市、さいたま市教育委員会、さいたま市美術展覧会実行委員会では、開催要項のとおり、「第2回さいたま市美術展覧会」を開催することになりました。

つきましては、下記の事項に御留意の上、御出品いただくとともに、この展覧会の開催について、貴関係方面に御周知くださるよう御協力をお願いいたします。

○搬入について

搬入の日は、全部門とも、10月20日（月）午後2時～4時、10月21日（火）午前11時～午後4時の二日間で、事前に出品の申し込みをする必要はありません。指定の時間帯に必ず搬入してください。また、搬入場所は、日本画・洋画・彫刻・写真部門については、埼玉県立近代美術館の地下1階、工芸・書部門については、うらわ美術館となります。

搬入に際しては、作品の規格制限を厳守してください。また、出品票や出品申込書は、氏名、ふりがな、住所、年齢、電話番号等を必ず記入してください。出品手数料（運営委員、審査員、招待・無鑑査者については協賛費）は2,000円です。おつりのないようお願いします。

○搬出について

搬出の日は、全部門とも、11月2日（日）です（その前に搬出することはできません）。搬出場所は、搬入と同じ場所です。預り証持参の上、午前11時～午後4時の間に必ず搬出してください。この間に搬出されない作品については、保管に関しその責は負いません。

○搬入・搬出に伴う車両について

埼玉県立近代美術館は、駐車スペースが大変狭いので、極力電車・バス等を御利用ください。車で搬入の方は、埼大通り入口より進入してください。

うらわ美術館は、専用の駐車場はございません。ロイヤルパインズホテル等の施設と共用の地下駐車場（有料）を御利用いただきます。[料金：最初の30分200円 30分増すごとに100円加算][車両制限：高さ2.1m 幅2m 長さ5.5m]駐車場（B2、B3）から青い扉のエレベーターで3階の美術館へお越しください。

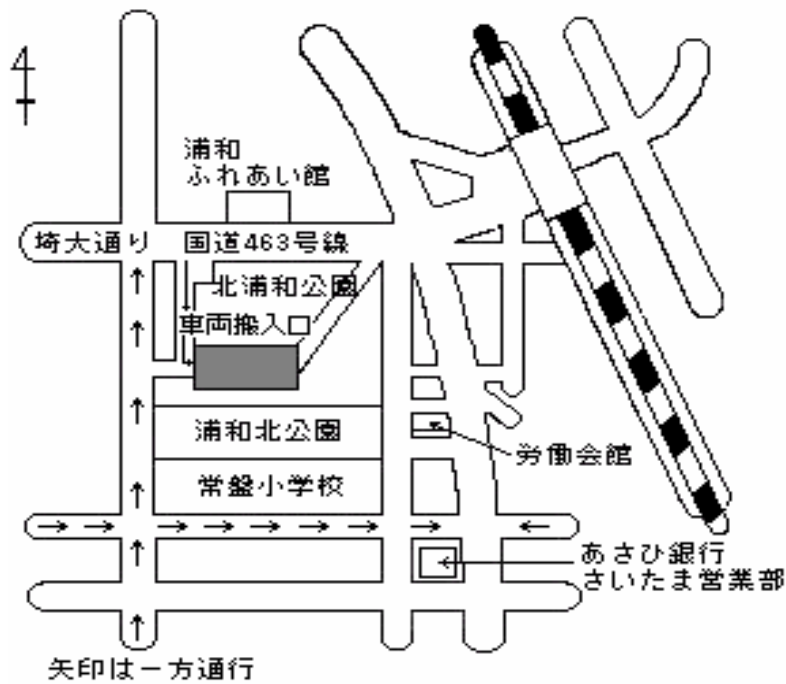
○徒歩・公共交通機関での搬入について

埼玉県立近代美術館は、北浦和駅西口より徒歩3分です。県立北浦和公園内。

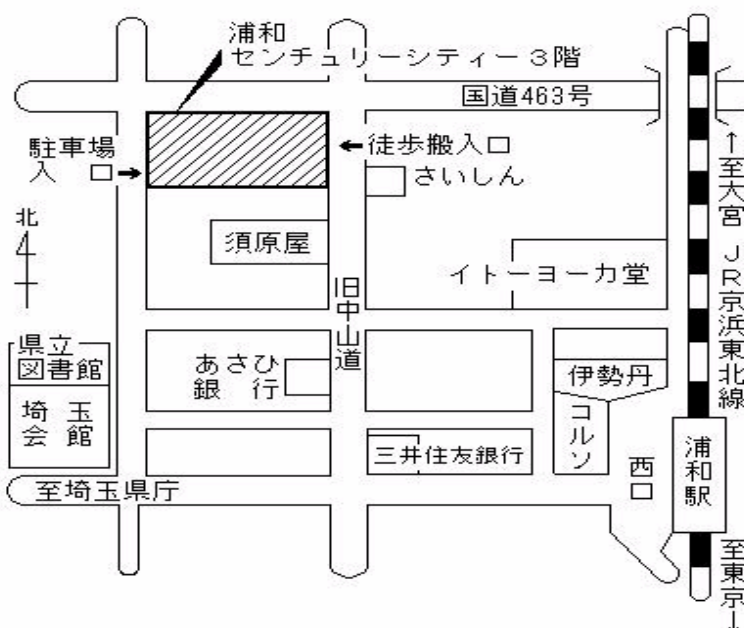
うらわ美術館は、浦和駅西口より徒歩7分です。旧中山道側から入って直進すると、左側に青い扉のエレベーターがありますので、3階の美術館へお越しください。

- ◆問合せ先 さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課「さいたま市展担当」
 さいたま市浦和区常盤6-4-4 電話829-1703 [直通]
 ※10月26日（日）～11月1日（土）までの間は、埼玉県立近代美術館内市展事務室
 （電話824-0111）及び、うらわ美術館事務室（電話827-3215）へ。

○埼玉県立近代美術館（日本画・洋画・彫刻・写真部門 搬出入 展覧会会場）
 さいたま市浦和区常盤 9-30-1



○うらわ美術館（工芸・書部門 搬出入 展覧会会場）
 さいたま市浦和区仲町 2-5-1 浦和センチュリーシティ 3階



第3回 さいたま市美術展覧会 開催要項

- 1 趣 旨 本展覧会は広く市民の美術思想の普及と創造的表現力の開発をはかり、もって
さいたま市の文化の向上に寄与するため開催するものである。
- 2 名 称 第3回さいたま市美術展覧会
- 3 主 催 さいたま市美術展覧会実行委員会
- 4 後 援 さいたま市 さいたま市教育委員会
- 5 協 力 浦和美術家クラブ 大宮美術家協会 中央区美術家協会
- 6 協 賛 朝日新聞さいたま総局 NHKさいたま放送局 共同通信社さいたま支局
埼玉新聞社 時事通信社さいたま支局 産経新聞社さいたま総局
テレビ埼玉 東京新聞さいたま支局 日本経済新聞社さいたま支局
毎日新聞さいたま支局 読売新聞東京本社さいたま支局 FM NACK 5
- 7 会期・会場 平成16年10月24日(日)～10月30日(土) <7日間>
埼玉県立近代美術館(さいたま市浦和区常盤9-30-1 JR北浦和駅西口)
午前10時～午後5時30分 ただし10月29日(金)は午前10時～午後8時
うらわ美術館(さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階)
午前10時～午後5時30分 ただし10月29日(金)は午前10時～午後8時
- 8 種目(会場) 第1部 日本画(県立近代美術館) 第2部 洋画(県立近代美術館)
第3部 彫刻(県立近代美術館) 第4部 工芸(うらわ美術館)
第5部 書(うらわ美術館) 第6部 写真(県立近代美術館)
- 9 出品者 さいたま市民(中学生以下は除く)
- 10 応募作品 未発表のものに限る
- 11 作品の規格 下記の規格制限を厳守する

部 別	規 格 制 限
第1部 日本画	20号以上F50号以内、S型は30号以内。額装とする。額幅は5cm以内とし、ガラス・アクリル等は使用しないこと。運営委員、審査員、招待者は20号以内。無鑑査者は30号以内とする。
第2部 洋画 (版画を含む)	20号以上F50号以内、S型は30号以内、版画は30号以内。額装とする。油彩の額幅は、5cm以内とし、ガラス・アクリル等は使用しないこと。水彩はマットを含め10cm以内とし、なるべくアクリルを使用すること。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は30号以内とする。
第3部 彫 刻	1㎡あたり300kg以内。高さ2.5m、底面積2㎡以内。ただし、ケースは使用しないこと。展示上不安定な作品は受け付けない。運営委員、審査員、招待・無鑑査者は幅、奥行き共に1m以内とする。
第4部 工 芸	着物、帯等(仕立てる場合は仮縫いとする)は必ず種木または衣桁を持参し、付属品にも必ず名前をつけること。壁面作品は、高さ120cm、幅120cm以内、立体は、縦100cm、横50cm、奥行50cm以内とする。(額装も含む)壁面、立体とも重量は30kg以内とする。運営委員、審査員、招待・無鑑査者も同じ規格とする。
第5部 書 (刻字を含む)	仕上がり寸法242cm×61cm(縦のみ)、182cm×61cm・91cm×91cm以内(縦横自由)。ガラス・アクリル等は使用しないこと。(ただし篆刻は可)作品の表装は額装または枠張とする。なお、釈文(はがき大)を作品の裏面に貼付すること。無鑑査者は仕上がり寸法182cm×61cm以内(縦のみ)、ガラス・アクリル等不可。運営委員、審査員、招待者は半切縦以内、アクリル可。(業者が搬入する場合は、出品申込書と出品票の欄外右側に業者名を記入のこと。)
第6部 写 真	単写真は全紙以上とし、展示寸法は55cm×65cm以内、組写真は一つのテーマを一枚のパネルにまとめ展示寸法は80cm×110cm以内。単写真・組写真とも木製パネル張りとする。額装及び作品保護のためのアクリル・ガラス等は使用しないこと。運営委員、審査員、招待・無鑑査者も同じ規格とする。

- 12 出品点数 各部とも1点とする。
- 13 出品料 応募作品1点につき2,000円とする。納付した手数料は入選・落選にかかわらず返還しない。運営委員、審査員、招待・無鑑査者については2,000円の協賛費を納めるものとする。
- 14 搬入 (1) 作品の搬入は展示と同じ会場(県立近代美術館・うらわ美術館)へ搬入する。
10月18日(月)午後2時～4時 10月19日(火)午前11時～午後4時
(2) 所定の様式による申込書に手数料を添えて搬入する。
(3) 作品には必ず出品票を貼付する。
(4) 作品はただちに陳列できるようにして搬入する。(第1部、第2部は額装し、額縁と作品は釘等でよく固定すること。)
(5) 搬入の経費は一切出品者の負担とする。
- 15 搬出 (1) 作品の搬出は展示と同じ会場(県立近代美術館・うらわ美術館)で搬出する。
10月31日(日)午前11時～午後4時
(2) 必ず預り証持参の上、来館受領のこと。
(3) 都合が悪い場合には、搬出業者等に依頼し受領のこと。
(4) 搬出日に搬出されない作品の責任は一切負わない。
(5) 搬出の経費は一切出品者の負担とする。
- 16 鑑査 応募作品については鑑査及び審査を行い、入選作品のみ展示する。審査の結果は出品者に通知する。(電話による問合せはお断りします。)
- 17 鑑査の結果及び陳列について
(1) 鑑査及び審査の結果についての異議は受理しない。
(2) 展覧会に作品を陳列された出品者は、陳列作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。
- 18 褒賞 審査の上、優秀なものには褒賞を行う。
表彰式は10月27日(水)さいたま市民会館うらわ(さいたま市浦和区仲町2-10-22)において行う。
- 19 その他の事項 出品作品は努めて保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故(損傷・紛失・盗難・展示による退色等)については、その責任を負わない。
- 20 運営委員及び審査員
- | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|
| 顧問 | 増田 三男 | | | | | | |
| 運営委員長 | 田中 実 | | | | | | |
| 運営委員 | 風間さかえ | 河原 進 | 鈴木 恒世 | | | | |
| | 小菅 章雄 | 田中 実 | 橋本 利夫 | | | | |
| | 井出 十郎 | 田中陽一郎 | 細野 稔人 | | | | |
| | 勝 正弘 | 関根 修 | 田中 桃仙 | | | | |
| | 井上 翠園 | 菅谷 青谿 | 平野 秋扇 | | | | |
| | 敏蔭 英三 | 齋島 元吉 | 門馬 立 | | | | |
| 審査員 | 第1部 | 風間さかえ | 河原 進 | 鈴木 恒世 | 野村 充郎 | | |
| | | 星 茂 | 三尾 彰藍 | 吉岡 定雄 | | | |
| | 第2部 | 大島 康至 | 大原 かえ | 木下 義啓 | 小菅 章雄 | | |
| | | 酒井 英実 | 高野 譲 | 橋本 利夫 | 守屋 順吉 | | |
| | | 柳川喜八郎 | 山本 耕造 | 吉田 武功 | 渡邊とめ子 | | |
| | 第3部 | 井出 十郎 | 川島 禎吉 | 島田 忠恵 | 田中陽一郎 | | |
| | | 細野 稔人 | | | | | |
| | 第4部 | 上原 利丸 | 勝 正弘 | 岸 英夫 | 関井 一夫 | | |
| | | 関根 修 | 田中 桃仙 | | | | |
| | 第5部 | 井上 翠園 | 葛西 永雄 | 清水 二穂 | 新宮 谿山 | | |
| | | 菅谷 青谿 | 平野 秋扇 | 細田 清尹 | 渡辺 晴浦 | | |
| | 第6部 | 天野 行男 | 小平 春代 | 鈴木 高光 | 田中 良 | | |
| | | 敏蔭 英三 | 齋島 元吉 | 門馬 立 | 三浦恵美子 | | |
- ※ 備考 市展についての照会は、さいたま市浦和区常盤6-4-4さいたま市教育委員会生涯学習振興課内「さいたま市美術展覧会実行委員会事務局」(電話829-1703[直通])まで。ただし、10月24日(日)～10月30日(土)までは、埼玉県立近代美術館内市展事務室(電話824-0111)及び、うらわ美術館事務室(電話827-3215)とする。

第3回さいたま市美術展覧会 開催の御案内

ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、さいたま市美術展覧会実行委員会では、開催要項のとおり、「第3回さいたま市美術展覧会」を開催することになりました。

つきましては、下記の事項に御留意の上、御出品いただくとともに、この展覧会の開催について、貴関係方面に御周知くださるよう御協力をお願いいたします。

○搬入について

搬入の日は、全部門とも、10月18日（月）午後2時～4時、10月19日（火）午前11時～午後4時の二日間で、事前に出品の申し込みをする必要はありません。指定の時間帯に必ず搬入してください。また、搬入場所は、日本画・洋画・彫刻・写真部門については、埼玉県立近代美術館の地下1階、工芸・書部門については、うらわ美術館となります。

搬入に際しては、作品の規格制限を厳守してください。また、出品票や出品申込書は、氏名、ふりがな、住所、年齢、電話番号等を必ず記入してください。出品料（運営委員、審査員、招待・無鑑査者については協賛費）は2,000円です。おつりのないようお願いします。

○搬出について

搬出の日は、全部門とも、10月31日（日）です（その前に搬出することはできません）。搬出場所は、搬入と同じ場所です。預り証持参の上、午前11時～午後4時の間に必ず搬出してください。この間に搬出されない作品については、保管に関しその責は負いません。

○搬入・搬出に伴う車両について

埼玉県立近代美術館は、駐車スペースが大変狭いので、極力電車・バス等を御利用ください。車で搬入の方は、埼玉大通り入口より進入してください。

うらわ美術館は、専用の駐車場はございません。ロイヤルパインズホテル等の施設と共用の地下駐車場（有料）を御利用いただきます。[料金：最初の30分200円 30分増すごとに100円加算][車両制限：高さ2.1m 幅2m 長さ5.5m]駐車場（B2、B3）から青い扉のエレベーターで3階の美術館へお越しください。

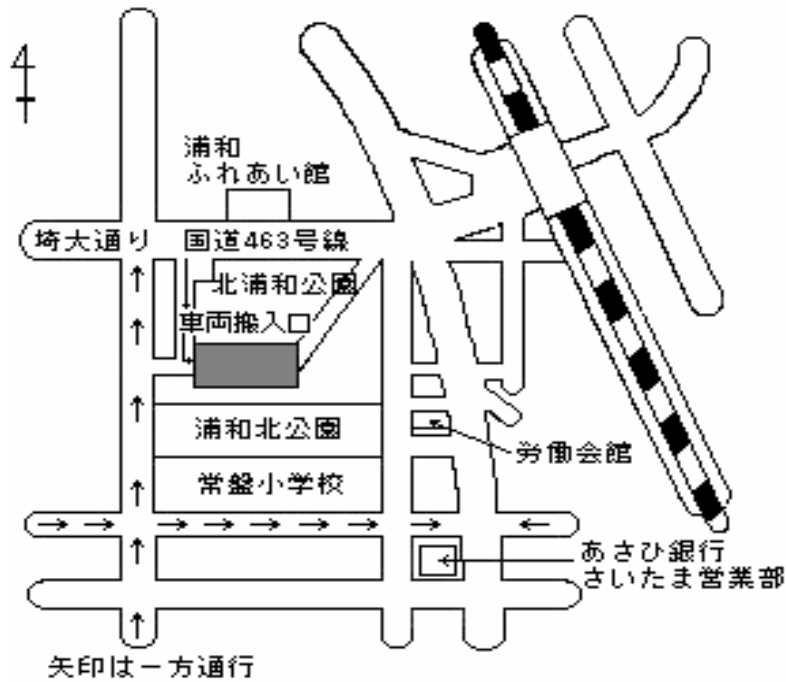
○徒歩・公共交通機関での搬入について

埼玉県立近代美術館は、北浦和駅西口より徒歩3分です。県立北浦和公園内。

うらわ美術館は、浦和駅西口より徒歩7分です。旧中山道側から入って直進すると、左側に青い扉のエレベーターがありますので、3階の美術館へお越しください。

- ◆問合せ先 さいたま市教育委員会生涯学習振興課内「さいたま市美術展覧会実行委員会事務局」
さいたま市浦和区常盤6-4-4 電話829-1703 [直通]
※10月24日（日）～10月30日（土）までの間は、埼玉県立近代美術館内市展事務局
（電話824-0111）及び、うらわ美術館事務室（電話827-3215）へ。

○埼玉県立近代美術館（日本画・洋画・彫刻・写真部門 搬出入 展覧会会場）
 さいたま市浦和区常盤9-30-1



○うらわ美術館（工芸・書部門 搬出入 展覧会会場）
 さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階

